

クラブの活動現場で起きる事故やトラブルは、指導者だけでなく、クラブも組織として責任を問われます。

活動現場の事故やトラブルを「未然に防ぐ」ために、クラブは何をすべきでしょうか。

行政書士の谷塚先生の解説と、ルール等があるクラブの事例も紹介します。

【1. 指導者やクラブにもおよぶ事故や怪我の責任】

防ぎようがなかった状況での事故や怪我と判断されないと、クラブ側はその責任を追究されることがあります。これは指導者がクラブの専属であろうが、ボランティアであろうがクラブの指導者と判断されれば、起こってしまった事故や怪我の責任はクラブにも追究されることはあるのです。

▼文章全体はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=184>

【2. 指導者への指針やマニュアル作成】

事故やけがは、クラブマネジャーやスタッフの目が届かない現場で起きることが多いものです。現場で活躍する指導者の方々が中止するか否かの判断に迷ったり、誤った対応をしたりを極力しないで済むように、リスク回避のためのマニュアルを作成し、日頃から救急法も含めて研修を積むことも必要です。

▼文章全体と事例はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=185>

【3. 適正な計画と会員との情報共有】

クラブには、参加者に事故や怪我が起こらないよう人員配置など適正な事業計画を立案することが求められます。施設では使い方や注意事項などのルールを作成することが重要です。熱中症についても、会員に書面を配って注意を促すと同時に、日頃から会員へ声かけをして意識づけする地道な活動も大事なリスクマネジメントです。

▼文章全体と事例はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=186>

【4. 免責同意書の効力】

「クラブ内で起きた事故に関しては当クラブでは一切責任を負いません」との文言や張り紙は、これのみで法律的な責任の所在を

決めるものではありません。

あくまでも会員や利用者に対して事故や怪我に気をつけて
もらうための注意付けの意味で使用することをお薦めします。

▼文章全体と事例はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=187>

【5. 危機管理マニュアル】

実際に事故や怪我が起こってしまった場合、
クラブは、適切に事故や怪我の対応をしなければなりません。
実際に、怪我をした後の処置・対応が悪く、
悪化した怪我に対して責任を問われた事件もあります。
現場で混乱が起きないように危機管理マニュアル作りをする
必要があります。

▼文章全体と事例はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=188>

●書籍紹介 本特集の解説をされた谷塚先生の著書が11/21に発売されます。

「地域スポーツクラブのマネジメント

—クラブ設立から運営マニュアルまで—

株式会社カンゼン 1700円＋税 全国書店にて発売

「クラブの“法人化”って必要なの？」

「地域クラブにかかる“税金”って？」など

数々のマネジメントの疑問にお答えする本です。

お問い合わせはこちらから：info@kanzen.jp

【2】私のクラブライフ自慢

～小さい地区で大きく活動する「いな夢クラブ」（福島県）～



◆隔月で、本事業の地方企画班員の方々に、ブロック内にあるクラブ
の会員にインタビューなどしていただき、会員の声を紹介します。

会員がクラブに参加し継続していくことで、どう生活が変わったか、
また、なぜ参加しているのか、何に魅力を感じているのか、具体的な
話や生の声が満載です。

会員獲得や継続に悩むクラブの方々のヒントになれば幸いです。

第3回は、福島県の「いな夢クラブ」です。

インタビューにご協力いただいた方々、ありがとうございました！

（報告：湯田賢史 東北ブロック地方企画班員）

▼文章全体と写真はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=191>

▼いな夢クラブ HP はこちらから

<http://www.inago.net/information.html>

【3】今月のクラブシンボル

～「銀ギン g i n スポーツクラブ」(鳥根県)のマスコットキャラクター
我が街の誇りと元気「スカット君」～



■はじめまして、「銀ギン g i n スポーツクラブ」と申します。
県体協をはじめみなさんのお陰で、今年2月に設立いたしました。

世界遺産に登録された石見銀山にちなんで名前も決まりました。
マスコットキャラクターも銀山から掘り出された銀で作られた
丁銀をモチーフにしています。名前は「スカット君」と言います。

クラブでは、スカット君をメインにしたのぼりをつくったり、
Tシャツをつくり皆さんに着ていただき大変喜んでもらっています。

キャッチフレーズを「みんなで楽しくスポーツやろや!」とし、
スポーツを通して世代を越えた交流の機会を増やして行くことで、
人と人との「絆」をつくる事が出来ればと思っています。

生まれたてのホヤホヤクラブですが、運動やスポーツを通して
みんなが元気になり、仲良くなりやがては、コミュニティも活性化し、
明るく元気な町づくりが進んでいくことを夢みて、
みんなで助け合ってクラブづくりに頑張っていきます。

これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

(近藤隆久 銀ギン g i n スポーツクラブ 理事長)

▼文章全体、マスコットキャラクターはこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=189>

【4】SCステーションPICKUP

～運営面のリスクマネジメントにはどのようなものがありますか?～



◆クラブづくりQ&A「SCステーション」から、毎月いつか選んで

ご紹介します。アンケートでいただいたご質問の答えにもなっています。

◆「運営面のリスクマネジメントにはどのようなものがありますか？」

▼2. 組織と運営

Q16 会員の入会等手続きで、法律的に気をつけなければならないことは何ですか？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/167.html>

▼5. 事業計画と評価

Q9 会員の年間退会率はどのくらいですか？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/230.html>

▼2. 組織と運営

Q12 クラブにとって、契約は、どの程度必要なものですか？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/160.html>

▼10. 事務局の仕事

Q7 総合型クラブの活動に合った保険はありますか？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/215.html>

▼2. 組織と運営

Q13 スポーツクラブの個人情報保護法対策とは？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/161.html>

▼2. 組織と運営

Q15 クラブのロゴを作成・使用する場合、注意点や知らなければいけない権利は？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/166.html>

▼9. プログラムとイベント

Q11 イベントや大会のリスクと準備は？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/45.html>

▼9. プログラムとイベント

Q18 託児を導入する際に気をつけることは？

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/179.html>

▼2. 組織と運営

Q19 スポーツ指導における体罰とセクシャルハラスメントの留意点について教えてください。

<http://www.japan-sports.or.jp/local/sc/detail/170.html>

★SCステーションのTOP ページはこちらから

キーワードで自由に検索できます！

<http://www.japan-sports.or.jp/local/index.asp>

【5】メールマガジン12月号の予告



■<特集> 「競技力」でクラブの魅力アップ

スポーツは高いレベルになるほど「華」があります。

たゆまぬ努力のもと全力で取り組む姿は感動的です。

みんなが高いレベルにはなれませんが、

地域や会員は、わが街のクラブを応援することはできます。

憧れの存在に心ときめき、夢を共有し、自分もチャレンジできる、

そんな「華」のあるクラブを推進する各地の事例について

地域や生涯スポーツとのつながりをふまえて紹介します。

<連載>若手クラブ仕事人の夢メッセージ（隔月）

竹田スポーツ・レクリエーションクラブ（大分県）

クラブマネジャー 甲斐由紀子さん

<連載>今月のクラブシンボル

YASUほほえみクラブ（滋賀県） など

■発行予定日；12月22日（月）

★お知らせ★

◇各種情報を掲載したい場合は、お気軽に以下までメールを送信

してください（概要、日時、場所、連絡先、返信期限など明記）。

sc-info@japan-sports.or.jp

●日本体育協会創立100周年記念事業のスローガンを募集しています！！

日本体育協会では来る2011（平成23）年に創立100周年を迎えます。

現在100周年記念事業の計画を進めていますが、この記念事業をアピール

することができるスローガン（標語）を広く一般の方より募集する

ことといたしました。

本会ホームページより応募の詳細及び応募フォームをご確認頂けますので、

下記リンク先よりご覧下さい。たくさんのご応募お待ちしております！

○最優秀賞：1点：賞金30万円および副賞

○優秀賞：2点：賞金10万円および副賞

※上記の他、全応募作品の中から抽選で 100 名の方に

日本体育協会オリジナルグッズを贈呈。

締切：平成 21 年 1 月 16 日（金）

▼応募に関する詳細はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/slogan.html>

●総合型クラブ育成推進フォーラムが新聞に大きく掲載されました！

10月14日に熊本市行われた、総合型クラブ育成推進フォーラムの開催概要が、熊本日日新聞に大きく掲載されました。

北京オリンピックバドミントン女子ダブルスで4位に入賞した

末綱聡子さん・前田美順さんペアのトークショーと

パネルディスカッションが行われました。

大変興味深い内容となっています。ぜひご覧ください！

▼掲載新聞記事はこちらから（PDF）

http://www.japan-sports.or.jp/local/event/pdf/cb_for_h20kumamoto2.pdf

●総合型クラブ育成推進フォーラム開催のご案内

本フォーラムは、総合型クラブ未育成市町村やその近隣市町村の一般住民等を対象に、著名人等による基調講演、先進クラブ関係者等によるシンポジウム等を実施いたします。総合型クラブを広く一般の方々にも認知していただくためのフォーラムです。

今回は、愛知県豊川会場のご案内です。

また、新潟会場、長野会場は開催直前の再度のご案内です。

詳細についてはPDFファイル(告知)をご覧ください。

【総合型地域スポーツクラブ育成推進フォーラム in 豊川】

日時：平成 20 年 12 月 7 日（日） 13：30～

於：愛知県・豊川市 豊川市文化会館 中ホール

http://www.japan-sports.or.jp/local/event/pdf/cb_for_h20toukai.pdf

【総合型地域スポーツクラブ育成推進フォーラム in 新潟】

日時：平成 20 年 11 月 23 日（日） 13：30～

於：新潟県・新潟市 朱鷺メッセマリンホール

http://www.japan-sports.or.jp/local/event/pdf/cb_for_h20nigata.pdf

【総合型地域スポーツクラブ育成推進フォーラム in 長野】

日時：平成 20 年 11 月 30 日（日） 13：30～

於：長野県・長野市 THE SAIHOKUKAN HOTEL

http://www.japan-sports.or.jp/local/event/pdf/cb_for_h20nagano.pdf

● J A S A クラブマネジャー養成講習会専門3期予告

J A S A クラブマネジャー養成講習会専門3期が

11月21～24日に岸記念体育会館（東京都渋谷区）で開催されます。

開催にともない講習内容、講師を簡単にご紹介いたします。

▼開催予告はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=183>

▼J A S A クラブマネジャー養成講習会概要はこちら

http://www.japan-sports.or.jp/coach/qualification/management/m_02.html

※平成21年度は広島県開催を予定しています（詳細は未定）。

▼アシスタントマネジャー養成コース実施予定団体一覧はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/coach/pdf/assistant02.pdf>

●公式メールマガジンへの登録をお勧めください！

いつも、公式メールマガジンをご愛読いただき、ありがとうございます。

このメールマガジンは、育成関係者はもちろん、クラブに少しでも関心のある方、クラブ会員の方、どなたでも無料でお送りいたします。メールアドレスをお持ちであれば、すぐに登録できます。

個人情報は一切入力しません。退会も簡単にできます。

登録方法は下記にありますので、本メールマガジンの登録を周りの方にお勧めください。どうぞよろしく願いいたします。

【公式メールマガジン登録方法】

- 1) 日本体育協会 HP のトップページの右にある「総合型地域スポーツクラブ公式メールマガジン」をクリック
- 2) 「登録・退会」をクリック
- 3) 「登録する」をクリック
- 4) 登録フォームに、お持ちのメールアドレスを入力（2回）
- 5) 登録確認画面へ（完了）

▼メールマガジンの登録（無料）はこちらから簡単にできます。

周りの方にもぜひ登録をオススメください！

<http://www.japan-sports.or.jp/local/mail/index.html>



☆☆☆ メール配信サービスのご案内 ☆☆☆



◆メールマガジン配信停止(退会)ご希望の方は、こちらから◆

<http://www.japan-sports.or.jp/local/mail/>

※お客様のメールアドレスが変更になる場合は、上記ページで一度退会処理をされた後、再度登録手続きを行ってください。

◆当メールは送信専用で配信されており返信できません◆

Copyright (c) 2008 Japan Sports Association. All rights reserved